

## 出力仕様

○調剤レセプト電子データの医薬品情報の医薬品について全件出力する。

医薬品情報に含まれる特定機材については出力しない。

○データレイアウトは特に規定しないが、下記項目については必須とし、出力内容については仕様の内容を満たすこと。

項番	項目名	出力内容
1	薬局識別コード	調剤レセプト患者情報レコードの内容
2	受付番号	
3	調剤年号コード	
4	調剤年月	
5	レセプト種別	
6	保険者番号	
7	被保険者証記号・番号	
8	氏名漢字	
9	男女区分	
10	生年月日年号コード	
11	生年月日	
12	給付割合	
13	長期療養(特定疾病)区分	"1":長期療養患者 "2":長期療養患者(上位)
14	医療機関コード	調剤レセプト患者情報レコードの内容
15	医療機関名称	
16	医薬品コード	調剤レセプト医薬品情報レコードの内容
17	医薬品名称	医薬品コードに対応する医薬品名を設定 厚生労働省提供診療報酬情報提供サービスのY. CSVの漢字名称を設定
18	医薬品薬価	医薬品コードに対応する医薬品の薬価を設定 厚生労働省提供診療報酬情報提供サービスのY. CSVの薬価を設定
19	使用量	該当薬剤のレセプト請求の総使用量を設定 例)1日3錠14日分で月2回の処方であれば $3 \times 14 \times 2 = 84$ を設定
20	薬剤料金額	薬剤料金額(保険分+自己負担分)
21	最大効果額	ジェネリック切替時、対象ジェネリックの最低薬価で計算した薬剤料金額(保険分+自己負担分)と項番20の薬剤料金額との差額
22	最低効果額	ジェネリック切替時、対象ジェネリックの最高薬価で計算した薬剤料金額(保険分+自己負担分)と項番20の薬剤料金額との差額
23	自己負担額	項番20 × ((100 - 項番12) / 100)
24	自己負担差額(最大効果額)	ジェネリック切替時、対象ジェネリックの最低薬価で項番23の自己負担額と同様に計算した切替後自己負担額と項番23の自己負担額の差額
25	自己負担差額(最低効果額)	ジェネリック切替時、対象ジェネリックの最高薬価で項番23の自己負担額と同様に計算した切替後自己負担額と項番23の自己負担額の差額
26	薬効分類コード	薬価基準の薬効別分類による3桁で規定されているコード
27	生活習慣病・がん・精神区分	1:生活習慣病対象薬剤 2:がん対象薬剤 3:精神疾患対象薬剤
28	ジェネリック医薬品フラグ	0:先発医薬品 1:後発医薬品
29	ジェネリック医薬品存在フラグ	項番28のジェネリック医薬品フラグ"0"の医薬品に対するフラグ 0:後発医薬品が存在しない 1:後発医薬品が存在する